令和６年度（第 11 期）事業報告書

期間：令和６年 10 月１日から令和７年９月 30 日まで

認定特定非営利活動法人　　はっぴぃｍａｍａ応援団

１　事業実施の方針

・当法人は、下記の事業を、確実に実施し、また効果的に運営することを目標としている。
・当法人は、妊娠・出産・育児中の母子や、それに関わる方たちが、健全かつ充実した生活を送る事ができるように、専門職が関わり各種事業を実施する。
・当法人は、産前産後や医療的ケア児等のより専門的支援を必要とする方たちも含め、あらゆる状況の子育て家庭を対象として、より安定した生活を目指して広い視野による支援を提供する。
・行政・医療機関や民間企業等、多職種と連携を図り、子育てしやすい社会を目指して地域の少子化対策・虐待防止事業としての一環を担う。

２　事業実施の成果と課題（第１１期）

今期の上半期まで、中央区の委託事業（10ヶ月育ちの講座）が継続していたが、2025 年３月に終了。今までの補助金・助成金による収入は終了した。

その後、東区プラザフリースペースわいわいひろばの運営に関しての公募があり、再度法人内で検討し、地域の子育て支援施設で当法人が行ってきた「ママの笑顔がいちばん」をモットーにした活動を広げていくために（株）ヴァーテックスと協働し公募したところ、受託事業所としての選定を受け８月より運営を開始した。はっぴぃ mama はうすで実施してきた発達に合わせたふれあい遊びや育児相談「ペアレントトレーニング講座」や「子どもと笑顔で過ごすプログラム」などを提供すると同時に、児童発達支援の相談場所として「発達まんまるひろば」を開始した。公的意義の強い施設であり、気になる親子の状況を行政機関と連携し、当法人の特色を東区の親子の支援の場の運営に活かしていきたい。

新潟市の委託事業の産後ケア（デイケア・訪問ケア）事業は、住民の皆様に定着し利用される方が増え、受託事業所も増えているので市内での事業利用者も増えている。

また、訪問看護ステーションは、４年目を迎え関係機関との連携は比較的速やかに行えるようになっているが、生活状況の改善や転居などで利用を終了する場合も多く利用者数が減少している。当法人の特色として、妊娠期からの訪問看護等の関わりを充実させていきたいと考えている。そのためには、関係機関へ妊娠期からの訪問看護の必要性や効果を伝え利用につなげていく必要がある。また、わいわいひろばで開催される東区受託事業としてのプレパパ・プレママセミナーなどで情報を提供し利用につなげていきたい。

さらに、精神的負担が強い母親や産後直後の支援を要する子育て家庭への支援は、以前にも増して支援の必要性が高まり対応件数も増えている。産後は、各種サロンや「赤ちゃん教室」「個別カウンセリング」などを継続するとともに、わいわいひろばでのメンタルヘルスの提供により、心理的交流を深めることで、親の育児力の向上を図る機会を広げていく。

児童発達支援について、来期より保育所等訪問支援と居宅訪問型支援の事業所登録を目指している。児童発達支援を加え、今後も、地域において妊産婦が孤立しないよう、各支援活動を連携させ医療・行政機関との連携を密にし、地域全体の妊娠子育て支援体制の構築に寄与していくことを目標として活動していきたい。

資金面では、第 11 期は単年度の赤字運営となった。今後を見据えて、今後の活動に必要なものへの投資を行った。来期の児童発達支援事業の開始による大幅な利益は難しいため 12 期の大幅な黒字運営は難しいものと思われる。新事業の安定を目指し、13 期以降に黒字運営を目指したいと考えている。

＜会員数＞

正会員　　：　18 名

賛助会員　：　16（18）件（　法人：2 件　個人：14 件　）

利用会員　：　NPO 設立～875 組（　新規入会　53（80）組　）

３　事業の実施内容

（1）特定非営利活動に係る事業

＜事業実施状況　＞

定款の事業名	事　業　内　容	実施回数	実施場所	従事者の職種および人数	受益対象者数
1） 居場所作り事業および出産後支援事業	①　サロン開催。 （定員 8 組） 各回、テーマを設定して実施。（ふれあい遊び、保育士の会、助産師の会、保健師の会、ランチ付き癒やしの日など） ②　赤ちゃん教室 　同じメンバーで、5 回コースの学びの場を提供。その後の交流の場も設ける	①110 (121)回 ②5 回コース： 延べ 11（3）回	はっぴぃ mama はうす多目的ホール	保育士・助産師・保健師・看護師・スタッフ等 2 名	①延べ　433（463）組（ランチ付き 54 組含む） 1 回平均　3.9（3.8）組 ②延べ　61(124)組
2） 妊婦支援事業	助産師による妊婦支援を実施 ①　個別妊婦相談 ②　マタニティクラス ③　訪問ケア ④　デイケア	①　1（1)回 ②12（12）回 ③0（1)件 ④1（1)回	③以外はっぴぃ mama はうす ③は、希望者自宅	助産師・保健師 1-2 名	①延べ 1(1)名 ②延べ 9(7)件 ③延べ 0（1)件 ④延べ　1（1)名 妊婦の参加合計 延べ 11(10)名
3） 出産後支援事業	出産後の母子保健指導を個別または少人数で行う ①対面による個別育児相談 ②オンライン育児相談 ③訪問ケア ④デイケア ⑤メンタルケア講座 ⑥医師と話そう会 ⑦個別カウンセリング	①17(17)回 ②3(0)件 ③36(45)組 ④234(269)件 ⑤20(24)回 ⑥10(9)回 ⑦44(28)回 ⑧4(9)回	①希望者宅 ②はっぴぃ mama はうす	保健師・助産師・看護師 1-2 名	①延べ 17（17）組 ②延べ 3(0)組 ③延べ 36(45)組 ④延べ 234(269)組 ⑤延べ 74(94)組 ⑥延べ 29(33)組 ⑦延べ 44(28)組 ⑧延べ 18(53)組

	⑧ペアレントトレーニング講座				
4） 各種講座開催事業	各種講座の開催 アロマ講座　等	1(2)回	はっぴぃ mama はうす	各種講座の講師 1 名 スタッフ 1-2 名	4 組参加
5） 保育育児支援事業	母親が育児困難な期間・時間に乳幼児を保育する事業	本年度は実施なし			
6） 子育て支援に関する研修事業	①ファミサポ提供会員研修 ②新潟市保育士リーダー研修 ・西区中央区合同 ・南区西蒲区合同 ③社会福祉協議会支援者研修会	①2 回 ②2 回 ③2 回	①総合福祉会館 ②・天寿園 ・南区味方出張所 ③総合福祉会館	①保健師 1 名 ②保健師 1 名 保育士 1 名 ②　助産師 3 名	①延べ 35（48）名 ②延べ 49（100）名 ③延べ 16 名
7） 講師派遣事業	地域の他団体への講師派遣 ①地域子育て支援センター・公民館など ②病院・公的機関など ③看護・保育・福祉系大学 等	①30 回 ②8 回 ③2 施設	①②希望団体の開催場所 ③各大学および実習先	保健師 1 名	①各 2～6 組 ②各 6～10 組 ③対象学生数十名
8） 販売事業	①委託販売事業 育児に役立つ実用品の販売の委託を受け、専門職が使い方を説明し販売する。 ②物品の販売および斡旋事業 母子の心身の健康増進に役立つ商品を販売する。スリング・入浴剤・骨盤ケアグッズなど ③キッチンでの販売 テイクアウトランチ（1 個 500 円）・惣菜・ドリンク等の販売	①② 適時 ③サロン開催時等	はっぴぃ mama はうす等	適時、販売担当 1 名	①② 購入希望者に対し、適時販売 ③延べ ランチ 643（497）個 （癒やし 54．デイ 235 含む） ドリンク 146(269)個 おかし 470(823)個 販売
9） 公共機関からの委託事業	行政機関より事業を受託 ①中央区特色ある区づくり事業受託 「10 か月育ちの講座」 対象：10 か月前後の親子 内容：10 か月頃の発達について学ぶ場 2024.10 月～2025.3 月 ②新潟市より産後ケア事業を受託（訪問ケア・デイケア） ※3）出産後支援事業③④再掲 ③新潟市東区プラザフリースペース「わいわいひろば」の運営管理を開始した。2025.8 月～（株式会社ヴァーテックスとの共同運営）	①会場 10 回 ②訪問ケア デイケア ③2025.8 月より延べ	①各保健福祉センター ②利用者自宅・はっぴぃ mama はうす ③東区フリースペースわいわいひろば	①保健師・助産師・看護師・保育士 5～7 名 ②保健師・助産師・看護師等 1～2 名 ③施設長；保育士 1 名	①会場：延べ 101 組 ②訪問ケア 36 組 デイケア 234 組 ※3）出産後支援事業③④再掲 ③延べ利用者数 6550 名 月平均　3275 名/月 保護者　1580 名/月 乳幼児　1622 名/月

	新規講座を開始する準備をした ・児童発達支援相談会 ・虐待防止プログラム ・ペアレントトレーニング講座 ・その他　発達に合わせたふれあい遊び、育児相談、育児講座等				
10) 介護保険法・健康保険法に基づく訪問看護事業	訪問看護ステーション 「はっぴぃ mama はうす」での健康保険法に基づく訪問看護事業	訪問回数 601 件	訪問対象者 宅	保健師・助産師・看護師	実人数　19　(21)件 **延べ　601(687)件**
11）精神保健に基づく訪問看護	訪問看護ステーション 「はっぴぃ mama はうす」での精神保健法に基づく訪問看護事業	訪問回数 278 件	訪問対象者 宅	保健師・助産師・看護師	実人数　11(10)件 **延べ　278(307)件**
12) 児童福祉法に基づく児童福祉事業	次年度開始予定の保育所等訪問支援事業および居宅型訪問支援に向けて情報収集を行った				
13）有償による送迎支援事業	有償による送迎支援事業は負荷であることが分かった。会員サービス（ガソリン代自己負担）で行った	59(72)件	送迎希望者 自宅～はっぴぃ mama はうすの間の送迎	送迎担当スタッフ 1～2 名	53(59)件
14）その他本法人の目的達成のために必要な事業					